



発行機関：熊本県中央家畜保健衛生所
 住所：熊本市南区城南町沈目1666-1
 TEL：0964-28-6021
 E-mail) chuoukaho@pref.kumamoto.lg.jp
 HP address) http://www.pref.kumamoto.jp/kahochuou



国内で豚コレラ2例目が発生しました！！

平成30年11月16日に岐阜市の畜産センター公園において、豚コレラの疑似患畜が確認されました。岐阜県における発生は2例目となります。当該農場を中心とした制限区域内では、本病のまん延防止のための防疫措置が実施されました。

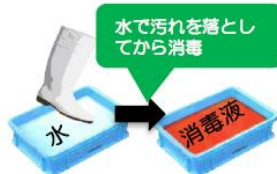
また、岐阜市及び可児市の野生いのしし調査対象区域内において、9月13日以降に発見及び捕獲された野生いのしし388頭（うち死亡いのしし46頭）を検査したところ、豚コレラ陽性が62頭（H30.11.30現在）確認されています。

関係者におかれましては、引き続き飼養衛生管理を徹底し、本病の侵入防止に努めるとともに複数頭の豚に発熱・元気消失・結膜炎・流死産等の異常が確認された場合は、速やかに家畜保健衛生所へ連絡するよう指導をお願いいたします。

衛生管理を徹底しましょう！



関係者以外の農場への立入を禁止



農場(畜舎)に出入りする際には、消毒を実施



飼料に生肉を含む又は含む可能性がある場合は、十分に加熱処理



年末年始の死亡牛レンダリング処理及びBSE検査の対応について

熊本蛋白ミール公社及びBSE検査所の年末年始の対応については、右表のとおりです。

飼養する牛が死亡したら、熊本蛋白ミール公社へ搬入時間の連絡をお願いします。

日	月	火	水	木	金	土
12/23	24	25	26	27	28	29
休業 天皇誕生日	振替 休日	業務	業務	業務	業務	※特別 業務
30	31	1/1	2	3	4	5
休業	休業	休業 元旦	休業	休業	業務	午前 のみ

※12月29日(土)は、午後も開所します。

(株)熊本蛋白ミール公社
 TEL：0968-26-3766

業務時間 午前8：30～11：30 午後1：00～3：00 (時間厳守)

子牛の呼吸器病対策をしましょう！



牛の呼吸器病は、牛呼吸器病症候群（BRDC）という複合感染のかたちをとることが多くあります。BRDCはウイルス及び細菌等の微生物とストレス等による免疫状態の変調が複雑に絡み合って発症し、時には重篤化や慢性化する病気です。

BRDCの対策の一つとして、子牛のストレス軽減を中心とした飼養管理が重要になります。以下に対策ポイントを記載しましたので、本格的な冬がやってくる前に、今一度飼養管理について見直してみてください。

【呼吸器病対策のポイント】

適切な飼養密度	密飼いはストレスとなるだけでなく、病気がすぐに広まるリスクが高くなります。子牛がゆっくりと休める環境を作りましょう。
保温	カーフジャケットやヒーターなどにより保温し、また、隙間風が直接牛体に当たらないよう工夫しましょう。
敷料交換	糞尿からはアンモニアが発生し、さらに湿った敷料は体温を奪います。常に乾燥した清潔な敷料を厚めに使用しましょう。
換気	アンモニアや粉じんは呼吸器へダメージを与えるので、定期的な畜舎の換気を行いましょ。特にアンモニアは牛が横になったときの頭の高さで臭いの有無を確認しましょう。
ワクチン	子牛は免疫能が未発達なので、母牛にワクチンを接種することで母乳を介して抗体を賦与し、感染への抵抗力を高めましょう。
離乳・移動・除角などのストレスのかかる作業は、日を分けて行いましょう。	

近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	型	発生地（国）	畜種	発生年月日
高病原性鳥インフルエンザ	H5N2	台湾（1件）	七面鳥	平成30年10月20日
	H5N6	中国（3件）	家禽	平成30年10月28日 ～11月10日
	H5	ロシア（1件）	家禽	平成30年10月31日
口蹄疫	O型	中国（1件）	牛	平成30年10月25日
アフリカ豚コレラ		中国（26件）	豚、いのしし	平成30年11月3日 ～11月25日

平成30年12月1日時点



毎月20日はくまもと家畜防疫の日

定期的な消毒を実施しましょう！

